

定時社員総会議事録

平成25年4月20日午後5時00分より、当法人の主たる事務所において定時社員総会を開催した。

議決権のある当法人社員総数 2名

総社員の議決権の数 2個

出席社員数（委任状による者を含む） 2名

この議決権の総数 2個

出席理事 原口佳典（議長兼議事録作成者）

定刻に至り、司会進行役が以上のとおり総社員の議決権の数の過半数に相当する社員の出席があったので、本会は適法に成立したので開会する旨を宣した。次いで議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって代表理事 原口佳典が議長に選任された。続いて議長より挨拶の後議案の審議に入った。

報告事項

第1号議案 平成24年度事業報告及び決算の承認に関する件

議長は、当期（自平成24年4月1日至平成25年3月31日）における事業状況を事業報告及び附属書類により詳細に説明報告し、下記の書類を提出して、その承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- 1 貸借対象表
- 2 正味財産増減計算書
- 3 貸借対象表及び正味財産増減計算書の附属書類

第2号議案 定款の変更に関する件

議長は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」により、当法人の定款を別紙のとおり変更し、名称を次のとおり変更をする旨などを説明し、改正後の案につきその承認を求めたところ、満場異議なく、これを承認可決した。

- 1 定款第3条及び第9条を次のとおり変更すること。

（目的）

第3条 当法人は、コーチング能力の基盤となる支援対話能力について調査・研究し、広く世間に対して啓発・普及活動を行ない、支援対話能力を活用している者に対しては、その者の能力を正しく評価・認定することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 支援対話・支援対話能力・コーチングに関する調査と研究
- (2) 支援対話・支援対話能力・コーチングについての啓発・普及活動

- (3) コーチング能力認定試験の合格基準及び試験方法及び試験問題の策定
- (4) コーチング能力認定試験合格者に対する、認定資格の発行及び管理
- (5) コーチング能力認定試験の内容・運営に対する検証・提言
- (6) コーチング能力の開発に関するプログラムの研究・開発及び内容・運営に関する
検証・提言
- (7) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業
(員数)

第9条 当法人に理事2名を置く。

第3号議案 理事の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、理事 原口佳典が本定時総会の終結と同時に任期満了し、退任することになるので、その改選の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席社員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、下記の者を指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり可決確定した。

理事 原口佳典

理事 杉嶋奈津子

なお、被選任者は、いずれも席上その就任を承諾した。

第4号議案 代表理事の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、今般、代表理事 原口佳典が任期満了し、退任することになるので、当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、その選定方法を諮ったところ、出席社員中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、下記の者を指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり再選重任することに可決確定した。

代表理事 原口佳典

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

以上をもって本総会における報告及び全議案の審議を終了したので、議長は午後5時30分閉会を宣した。上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、議長及び出席した理事が次に記名押印する。

平成25年4月20日

一般社団法人日本支援対話学会 臨時社員総会

議長 代表理事 原口佳典